

第17回プロテオーム医療創薬研究会

実施日	2010年3月5日(金) 13:00~6日(土)10:00
場所	和光純薬湯河原研修所
来場者	人数：学生及び研究者 26名
内容	<p>外部有識者及び科学技術振興調整費特任教員等を講師として講演会を開催した。</p> <ol style="list-style-type: none">1. 独自の基盤技術の開発から診断マーカー獲得を目指して 小寺義男（北里大学理学部物理学科、北里大学理学部附属疾患プロテオミクスセンター准教授、千葉大学医学部附属病院疾患プロテオミクス研究センター客員准教授）2. シャペロン分子とプロテアソームの織りなす免疫システム 鵜殿平一郎（独立行政法人理化学研究所免疫・アレルギー科学総合研究センター免疫シャペロン研究チーム）3. 卵巣明細胞腺癌のプロテオミクス 荒川憲昭（横浜市立大学大学院生命ナノシステム科学研究科助教）4. 卵巣明細胞腺癌の悪性化メカニズムの解明を目指した比較リン酸化プロテオーム解析・出芽酵母を用いたプロテアソーム翻訳後修飾部位変異体の解析 木村鮎子（横浜市立大学大学院生命ナノシステム科学研究科特任助教）5. ヘテロ核リボヌクレオタンパク質のモデフィコミクス 木村弥生（横浜市立大学大学院生命ナノシステム科学研究科特任助教）6. 主要組織適合抗原を制御するユビキチンリガーゼファミリー 松木洋平（横浜市立大学大学院生命ナノシステム科学研究科特別研究員）